

第 1 章

東日本大震災と職員派遣の概要

1 — 1 東日本大震災の概要

1. 東北地方太平洋沖地震の概要

- (1) 発生日時 平成23年3月11日 14時46分
- (2) 震央地名 三陸沖（北緯38.1度、東経142.9度）
- (3) 震源の深さ 24km
- (4) 規模 モーメントマグニチュード9.0
※モーメントマグニチュードとは、地下岩盤のずれの規模（ずれ動いた部分の面積×ずれた量×岩石の硬さ）をもとにして計算したものである。（規模の大きな地震を正確に表すのに有効）（気象庁）
- (5) 各地の震度 岩手県、宮城県、福島県、茨城県の沿岸域を中心に震度6弱から震度7を観測した。
- (6) 津波 3月11日14時49分 津波警報（大津波警報）発表。
東北地方太平洋沿岸のみならず、北海道、関東地方などをはじめ四国まで津波予報区に含まれた。以後段階的に津波警報・津波に移行し、3月13日17時58分、全ての津波注意報が解除される。

<主な検潮所で観測した津波の観測値>

- ・相馬 最大波 3月11日 15時51分 9.3m以上
 - ・石巻市鮎川 最大波 3月11日 15時26分 8.6m以上
 - ・宮古 最大波 3月11日 15時26分 8.5m以上
 - ・大船渡 最大波 3月11日 15時18分 8.0m以上
- ※観測施設が津波により被害を受けたためデータを入手できない期間があり、後続の波でさらに高くなった可能性がある。（気象庁）

2. その他余震の状況

余震は、岩手県沖から茨城県沖にかけて、震源域に対応する長さ約500km、幅約200kmの範囲に密集して発生しているほか、震源域に近い海溝軸の東側、福島県及び茨城県の陸域の浅い場所も含め広い範囲で発生。これまでに発生した余震は、最大震度6強が2回、最大震度6弱が2回、最大震度5強が10回、最大震度5弱が31回、最大震度4が180回（平成24年2月8日12時00分現在）

<主な余震> ※最大震度6弱以上

- ・3月11日 茨城県沖を震源とする地震（マグニチュード7.6）
- ・4月7日 宮城県沖を震源とする地震（マグニチュード7.2）
- ・4月11日 福島県浜通りを震源とする地震（マグニチュード7.0）
- ・4月12日 福島県中通りを震源とする地震（マグニチュード6.4）

3. 人的被害

死者16,140人、行方不明者3,123人、負傷者6,112人
※各都道府県から報告のあった数

4. 物的被害

全壊128,582棟、半壊244,031棟、一部破損691,882棟、床上浸水20,425棟、床下浸水15,502棟

5. その他

福島第一原子力発電所の事故に伴う周辺住民の避難や計画停電、首都圏での大量の帰宅困難者の発生など、様々な問題が発生した。

※各種データは消防庁「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）について」（第144報：平成24年2月14日）による。

1 - 2 職員派遣の概要

茅ヶ崎市では東日本大震災発災直後より、これまで104人の職員を派遣し延べ898日に亘る被災地支援活動を行ってきました。派遣内容については次のとおりです。

	派遣内容	派遣時期	派遣先	派遣人数	延べ日数
1	緊急消防援助隊	3月～5月	宮城県、福島県	52人	227日
2	避難所運営支援	4月～9月	宮城県石巻市	26人	210日
3	行政事務支援	5月～1月	宮城県石巻市	19人	180日
4	工事設計・施工管理	6月～11月	茨城県ひたちなか市	1人	183日
5	身体と心の相談支援	6月～7月	岩手県釜石市、大槌町	2人	16日
6	復幸応援センター運営支援	11月～12月	岩手県陸前高田市	1人	61日
7	一般事務(家屋調査)	11月、1月	宮城県多賀城市	3人	21日

※延べ日数は、派遣人数と派遣日数を掛け合わせたもの

○資料 茅ヶ崎市職員が派遣された被災地の被災状況

自治体名 項目		岩手県		宮城県			福島県	茨城県
		釜石市	陸前高田市	仙台市	石巻市	多賀城市	福島市	ひたちなか市
人口		37,875	21,073	1,053,086	152,775	61,417	286,577	157,059
世帯数		16,986	7,499	472,134	58,160	24,241	112,606	60,986
最大避難所数		20	63	328	179	41	—	68
最大避難者数		8,630	9,252	96,710	111,295	10,902	—	9,539
人的被害	死者	888	1,555	704	3,181	188	3	2
	行方不明	159	289	33	557	1	0	0
物的被害	全壊	3,648	3,341	28,790	22,357	1,730	184	181
	半壊			95,818	11,021	3,605	3,416	1,046
	一部損壊	—	—	110,670	20,364	5,804	4,936	7,014

※各項目の単位は次のとおり。人口：人、世帯数：世帯、最大避難所数：ヶ所、最大避難者数：人、人的被害：人、物的被害：棟、火災発生件数：件

※各数値の出典は次のとおり。

- ・人口、世帯数：各市のホームページより。ただし、釜石市、石巻市、多賀城市、ひたちなか市は、平成24年1月31日現在。陸前高田市は平成23年12月28日現在。仙台市、福島市は平成24年2月1日現在。
- ・最大避難所数、最大避難者数：岩手県内の2市は岩手県ホームページ内の平成23年3月14日21時現在資料より。宮城県内の3市は宮城県ホームページ内の平成23年3月14日18時発表資料より。ひたちなか市は市ホームページ内の平成23年11月2日発表資料より。
- ・人的被害、物的被害：岩手県内の2市は岩手県ホームページ内の平成24年2月21日17時現在資料より（物的被害は住家のみの数値）。宮城県内の3市は宮城県ホームページ内の平成24年2月15日17時発表資料より。福島市は福島県ホームページ内の平成24年2月21日8時現在の資料より。ひたちなか市は市ホームページ内の平成23年11月2日現在資料より。

